

学校だより
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標＝キーワード
重点生活目標

「思いをもちかかわり合う」
「あいさつがひびき合う学校・地域」

あすなろ

No. 6 令和元年 7 月 24 日

仲間と協力 最高に深まった5年生の絆！

校長 日吉美矢子

7月11日、12日。天候が大変心配された5年生の自然教室。でも子どもたちは朝からとても元気で、うっとうしい天候も吹き飛ばし、この2日間は、最高の自然教室にするぞ！という熱い思いであふれていました。

1日目、午前はウォークラリー。午後は、キーホルダー作りと川遊び。川遊びは雨が降り、学級レクとなりました。ウォークラリーでは、全長往復5キロの道のりを、クイズを解きながら、班で励まし合って歩きました。雨上がりの山道は、緑がまぶしく、どの班の児童も笑顔が輝いていました。夜のキャンプファイヤーでは、学年全員で歌い、踊り、最高に盛り上がりました。学年が一つになった時の5年生のパワーのすごさは、みんなの宝物です。

2日目は、夜中に降っていた雨もあがり、予定通りに外で飯盒炊飯とカレーづくりができることわかり、みんな大喜び。しかし、しめったまきに悪戦苦闘し、なかなか火が付かず、やっと火がついたのは、もう11時を回っていました。でも、苦勞してみんなで作ったカレーの味は最高でした。一人一人がまわりの人の気持ちを考えながらわがままを押さえ、協力して過ごしたこの2日間は、学年の絆を確かに深め、小学校時代の最高の思い出のひとつになりました。5年生のこの2日間の頑張りに心から拍手を送りたいと思います。



児童教育講演会の御案内(令和元年10月8日火曜日)

今年度も、4年生から6年生の児童を対象にして、児童教育講演会を実施します。

日時は、令和元年10月8日 13時半～14時半まで。講師は、腰塚隼人氏。保護者・地域の方も参加でき、夏休み明けに申し込み案内を配布します。御都合がございましたら、ぜひ、御参加下さい。また講演会終了後、6年生の修学旅行説明会を実施します。

腰塚隼人氏著書「命の授業」から引用

口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう。

耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。

目は人のよいところを見るために使おう。

手足は人を助けるために使おう。

心は人の痛みがわかるために使おう。(「5つの誓い」より)



(プロフィール) 1965年、神奈川県生まれ。元中学校の体育教師。スキーでの転倒事故により首の骨を折り、首から下がまったく動かなくなってしまう。医師から「一生寝たきりか、よくて車イス」という宣告を受けたが、周囲の人々に支えられ、奇跡的な回復を見せる。下半身と右半身の麻痺などの障害を残しながらも中学校教師として復帰し、自身の体験を「命の授業」として動画公開したところ、大きな話題となる。その後講演家となり、自らの経験を元に「命の尊さ」「生きていることの素晴らしさ」などを小中高生や一般に講演している。(参考文献:ウィキペディア、PHP等)

劇 勇介君の夏休み

長泉小劇団

登場人物：勇介君（小5） 光陽君（小5） 悪魔 天使 ナレーター 台本 校長

夏休み前集会後半で、本校教員による寸劇を行いました。人には、生きていく上で、強い心と弱い心の二つの心の間でゆれることがよくあります。自分の判断に任されている夏休み、このくらい黙っていればわからなとか後でやればいいやなどという弱い心に打ち勝って、疲れているけど頑張ろう、誘惑に負けずに正しい判断をしようなどの強い心が勝つ長小生であってほしいです。そして、自分の目標に向かって、1日1日を大切に過ごし、充実した夏休みを送りましょう。

（第1部の劇の概要）

勇介君と光陽君は、7月24日（夏休み前の最終日）に、二人でどんな夏休みにしたいのかを話し合いながら下校しています。勇介君は、午前中は勉強をして、午後からは、8月の末にあるサッカー大会に備えて、サッカーの練習を友達と頑張るつもりだと光陽君に伝えます。光陽君は、夏休みだからこそできることをやりたい、水泳で50メートル泳げるようにすることと、働いているお母さんを助けるために、風呂掃除を毎日やることを目標だと伝えます。そして、お互いにいい夏休みにしようねと誓い合いながら家路を急ぎます。



（第2部の劇）

ナレーター「さて、夏休みが始まりました。午前中に勉強をしてしまおうと決めた勇介君ですが、勇介君に、二つの心の声が聞こえてきました。」

勇介 「ようし！勉強やるぞ！」（ガッツポーズ）

悪魔 「勇介、今日は、かんかんに晴れて暑いよ。だから、もっと涼しい日に勉強すればいいんだよ。夏休みは始まったばかりだし。」

勇介 「そうだよ。夏休みは、30日もあるんだから、まだ、勉強することないよね。」

天使 「勇介、夏休み前にこんな夏休みにしようって目標を決めたんじゃないの？午前中に勉強して、午後からサッカーをするって！」

勇介 「そうだよ。自分で決めたことをそんなに簡単に破っちゃだめだ、よし！」

悪魔 「そうだよ。そうだよ。もう勉強はやめて、外へ遊びにいっちゃえ〜。」

勇介 「そうだよ。よし、遊びに行こう。」

天使 「だめだめ、そんなことばかり言っていたら、夏休みはおわっちゃうよ。やる気は、自分で起こすものでしょ。」

勇介 「そうだ！言い訳ばかりしていたらだめだ。強い自分にならなければ、いい夏休みは送れない。夏は誰だって暑い。そんなことを理由にしてちゃだめだ。一日一日、その日にやると決めたことをしっかり成し遂げることが大切なんだ。自分の決めたことを、最後まで頑張ってやり遂げるぞ。」

ナレーター「勇介君は、強い気持ちをもって、自分の夏休みの目標をしっかりと成し遂げました。そして、サッカーの練習も、勉強もしっかりと行っていたので、夏休み明けも、よい学校生活をスタートさせることができました。



全校の皆さんも、ぜひ、強い心で、よい夏休みを過ごしてくださいね！」

***夏は不審者の出やすい季節です。外出する際には、なるべく複数で行動しましょう。御家庭におかれましても、子どもたちへの声かけ・見守りをよろしくお願いします。**